



お客様の『思い』を、  
最良の形にする。

——— 有限会社 大栄産業



有限会社 大栄産業

所在地 / 〒831-0008

福岡県大川市鐘ヶ江705-1

代表者 / 西 英樹

TEL 0944-87-5572

FAX 0944-87-1340

設立 / 1974年

従業員 / 10名

大栄産業はオーダー家具を、設計・制作・施行する会社です。

昭和49年、先代が建築資材販売を主として開業。樺のツキ板を加工して床の間部材の製造・販売を行っていました。昭和56年現社長が入社し、徐々にオーダー家具の仕事にシフトしたそうです。

現在の仕事内容は、一般住宅のテレビボード・流し台・カップボード・収納棚や、病院の受付カウンター・作業流し台・カルテ棚、そして学校の造り付け家具全般を、設計管理3名、現場4名、事務員2名で行っています。小規模ながら真面目で丁寧な仕事で、大手建設会社を始め、内装工事会社からの受注で業績を伸ばしています。

営業範囲は、九州全域と山口県で、関東・関

西へも同業者のお手伝いで家具を製作し、トラック便で送り込む事もあるそうです。

10数社の協力工場と、制作に必要な材料から機械まで殆ど揃う「家具の産地 大川」を基盤に長年積み上げた「経験と技術力」で、人と建物とを結び、快適で機能的な空間へと仕上げるのがオーダー家具の大栄産業の仕事です。



#### TOP VOICE

お客様の「思い」を形にする。

デザイン・機能性・耐久性・材質・色合い・予算と様々な「こだわり」、そして設計者・建築会社様の思いを画面にし、職人達が最良の形に仕上げ、建物に隙間なく納めるのが私達の仕事です。

41年間、沢山のお客様と、仕入れ先の皆様に、この会社を育てて頂きました。これからも、社員一同、お客様から喜んで頂けるよう、心のこもった家具を造って行きたいと思います。





ゴルフ場やホテル等の別注家具から店舗什器まで  
内装関係や家具の製造、取り付けを行っています。

有限会社 タカ工房



有限会社 タカ工房

所在地/〒831-0015

福岡県大川市本木屋308-1

代表者/城後 貴宣

TEL0944-86-7524

FAX0944-86-7525

[E-mail] takakoubou007@nifty.com

創業/平成7(1995)年

設立/平成7年5月

資本金/450万円

従業員/6名

営業時間/8:00~17:00

定休日/日曜・祭日

タカ工房では、個人住宅から企業、ゴルフ場のクラブハウスやロッカールーム、ホテルの客室やフロント回り、店舗什器、福祉施設や学校など、幅広く建物内の特注家具を製造しています。

ももとは婚嫁家具を製造していました。その技術を認められて当時、取引のあった内装・インテリア関係の事業者さんから別注家具の注文を受けるようになりました。その時生まれた商品をきっかけに全国にあるゴルフ場やホテルの別注家具を請け負うようになったのです。

そのつきあいは25年以上になり、当時若手営業マンだった取引先の社員も今では取締役役に昇進し、互いにアドバイスし合う良い関係が続いています。

取引先との関係を大切に育みながら社員

一丸となって、今日も品質第一の家具作りがおこなわれています。

タカ工房は、スタッフが一級技能士、2級建築士などの資格を持っているのを強みに、コツコツと実績を積み重ねています。内装関係の仕事をするには県の認可が必要なものもあり、その認可を受けるには5年間の実績を必要としました。数多くの受注を受けるようになった背景には、積み上げられた実績に裏付けられた認可や信頼があるからにほかなりません。

最近では、若い人たちの注目を集めるデザイン性を意識した携帯会社のショップ什器などもオリジナルでつくっています。

「空間やニーズ、ターゲットなどに合わせて毎日、ひとつひとつ違う商品づくりをしています。新しいチャレンジの連続だから大変

ですけど、刺激があつてとても楽しいです」という社長。今後どんな注文がやってくるのか、楽しみでもあります。



#### TOP VOICE

大型受注は技術と信頼の賜物。納期に遅れたことがないのが自慢です。家具の取り付けに社員が現場に向かうようにしています。



祖父の代から受け継ぐ丁寧なものづくり。

オリジナルブランド「high-field」を確立。—— 高野木工株式会社



高野木工株式会社

所在地 / 〒833-0044

福岡県筑後市富久911

代表者 / 高野 太輔

TEL0942-53-7813

FAX0942-52-4676

[URL] <http://www.high-field.com>

[E-mail] [info@high-field.com](mailto:info@high-field.com)

創業 / 昭和17年

設立 / 平成元年

資本金 / 1,000万円

従業員 / 45名

営業時間 / 8:00 ~ 17:00

定休日 / 土、日、祝日

●ショールーム TEL0942-65-5012

営業時間 / 10:00 ~ 19:00

定休日 / なし(土、日も営業)

明るく洗練された雰囲気のあるショールームに並ぶのは、テレビボードやキャビネット、テーブルなど、高野木工が手がけるブランド「high-field」の家具たち。木目を生かしたシンプルなデザインのなかに、木のぬくも

りや柔らかな質感が伝わってきます。「当社の製品は機能性とデザインを特に重視しています」と高野社長。仕上りの美しさにこだわる同社では、塗装も社内で行います。部材や塗料などにはホルムアルデヒドの放射量が一番少ないF☆☆☆☆を使用。

家具の側面など目に見える部分には突板を使用、背面にも化粧板を施すなどきめ細やかな配慮を心がけ、ひとつひとつ丁寧に仕上げています。数年前から実施している3年保証は、ものづくりに対する自信の表れです。同社ではクレームゼロを目指し、週に一度主要スタッフによる生産会議を実施。製品の問題点や工程スケジュールをチェックしながら、さらなる品質向上に取り組んでいます。



TOP VOICE

当社では家具を通じて家庭が楽しくて幸せでありますように、という願いを込めて家具を作っています。気軽にショールームに立ち寄られて「high-field」の家具を体験してください。



一生あなたに寄り添う家具

自分のためだけの椅子に出逢える。——株式会社 たかやま



株式会社 たかやま

所在地 / 〒834-0123

福岡県八女郡広川町藤田1417-4

代表者 / 高山 良治

TEL0943-32-3767

FAX0943-32-3789

[URL] <http://www.manuf.jp/>

[E-mail] [takayama@festa.ocn.ne.jp](mailto:takayama@festa.ocn.ne.jp)

創業 / 昭和21年

設立 / 昭和48年

資本金 / 1,000万円

従業員 / 20名

営業時間 / 8:00~17:00

定休日 / 土曜日、日曜日



「株式会社 たかやま」は、大川市より少し離れた八女郡広川町にあります。

この工房は、創業者が戦争から戻り、ヨーヨーやけん玉、木馬に押し車といった木製玩具で子ども達に夢をと始めたそうです。その後ベビーベッドから座卓やテーブル、椅子といったダイニングセットへと時代の流れに沿ってつくる家具も変遷していきました。

3代目となる公宏さんが東京から戻ると、使う材料を無垢材のみとし、サイズオーダーから始めてセミオーダーシステム、こだわりのある家具づくりへ、そして自社で一貫して製造できる体制へと進化していきます。

こうした先代達の遺産の上に新しいブランドが誕生しました。【工業制手工業的家具「Manuf」(マニフ)】。それは人間味溢れる機械を手の感覚で動かし、職人の手の加減でうまれる家具。手づくりのように細やかで、手づくり以上に生産できる新しい家具のブランドです。例えば、テーブルからローテーブルへ。脚を変えることでライフスタイル

の変化に長く寄り添えるものに。たとえば、創業者が20年前に作り多くの人々に愛された椅子を、コンセプト商品として、リデザインしたり。

「たかやま」は、時代に対応するように技術を学び、磨き、試行錯誤しながら新しい提案を育み続けます。



#### TOP VOICE

無垢の木材を選ぶのは手直しができるからです。家具は手入れしながら長く使っていくことで、親から子へ、人から人へ、思いを繋げることができます。そこから他では手に入れることのできない価値が生まれてくるものだと思います。だから自社の工場ですべての工程作業を行い次の世代へ技術を継承することで、いつまでも手直しができる家具をお約束したいと思います。



#### TOP VOICE

素材やデザイン、機能など、バリエーション豊富な下駄箱を取り揃えております。またオーダーに応じて、お客様の玄関にぴったりの下駄箱を製作いたします。OEM生産も承りますのでお気軽にご相談ください。



大川市有数の下駄箱メーカー。

エントランスに華を添える家具づくり。—— 株式会社 立義



箱天板にも化粧仕上げを施すなど、きめ細かい配慮で他社製品との差別化を図っています。サイズ展開も90~180cmまで、10cm間隔でのオーダーを可能にしています。住まいの顔ともいえるエントランスをより快適に保つため、製品に使用する合板はJAS規格Fc0、JIS規格EOをクリアする低ホルムアルデヒド仕様。また、家具からのVOC(揮発性有機化合物)を削減する新製品や仕様変更を積極的に進めています。



家具のまち大川でも有数の下駄箱メーカーとして知られる立義では、日本全国の家具店に製品を卸しています。

「下駄箱メーカーとしては生産量、種類ともに大川と自負しています」と野田社長。製品は自社一貫生産。傾斜や段差のある玄関床でも水平に置けるよう、脚部にアジャスターを付けて安定した設置を可能にしています。また、吹き抜けの玄関階段の上から下駄箱を見下ろしても美しく見えるように下駄



#### 株式会社 立義

所在地/〒830-0422

福岡県三潴郡大木町高橋535-1

代表者/野田 一徳

TEL0944-33-1110

FAX0944-32-2200

[E-mail] tatsuyoshi@giga.ocn.ne.jp

創業/昭和40年

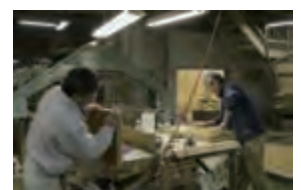
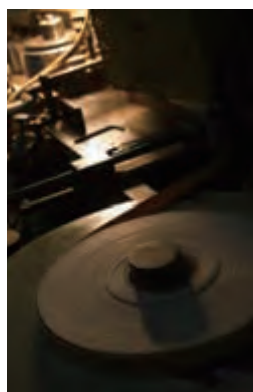
設立/平成元年

資本金/ 1,000万円

従業員/ 18名

営業時間/ 8:00~17:00

定休日/ 土日・祝日





## 長年培ってきた木材のノウハウに 女性ならではの感性を生かした家具づくり。

立野木材工芸 株式会社



家具なども手掛けています。取引先は全国の家具屋やインテリアショップなどが中心ですが、年2回開催される“大川木工まつり”を通じて個人のお客様とのご縁も増えています。

また、一度購入されたお客様がリピーターになるだけでなく、その方のご家族や友人関係、会社の同僚など、購入者の紹介により“立野ファン”が広がっています。「お客様のご要望をしっかり受け止めて、限られた条件のなかでそれをどのように商品として具現化するのかがポイント。一人ひとりのお客様にベストなかたちをご提案したいと考えています」と立野社長。筑後弁で「美しい」という意味のブランドBENCA(ベンカ)を立ち上げるなど、新しい感性に彩られた家具を積極的に発信しています。



### 立野木材工芸 株式会社

所在地 / 〒831-0005

福岡県大川市向島726

代表者 / 立野 治美

TEL0944-87-2140

FAX0944-87-2138

[URL] <http://www.tatenomokuzai.info>

[E-mail] [tateno.wood.art@energy.ocn.ne.jp](mailto:tateno.wood.art@energy.ocn.ne.jp)

創業 / 昭和24年4月1日

設立 / 昭和40年8月20日

資本金 / 2,000万円

従業員 / 28名

営業時間 / 8:00~17:00

定休日 / 隔週土曜日、日曜・祝日



お話を伺っているだけで家具への深い愛情が伝わってくる立野社長は、いつも元気でアグレッシブ。家具のコーディネーターにとどまらず、納品の現場に出向くこともしばしば。もともとは製材所としてスタートした会社ですが、近年は家具製造を中心にハウジング関連分野へも進出。取付家具や店舗用装飾家具の施工、学校や幼稚園で使う収納



#### TOP VOICE

お客様に長く使っていただけることはもちろんのこと、外出から帰ったときに「お帰りなさい」と優しく迎えてくれる家族のような家具、そこにあるだけで癒されるような家具づくりを目指しています。



全国でも数少ない鏡台の専門店。  
 ショールームには200点以上がずらり。——— 田中鏡台店



**田中鏡台店**  
 所在地/〒831-0041  
 福岡県大川市小保156-2  
 代表者/田中 昭則  
 TEL0944-86-4796  
 FAX0944-86-5104  
 [URL] <http://tanaka-dresser.jp/dresser/>  
 [E-mail] HPのメールフォームから送信ください  
 設立/昭和10年2月1日  
 従業員/2名  
 営業時間/ 9:00~18:00  
 定休日/なし

80年の歴史がある田中鏡台店は、全国でも数少ない鏡台専門店です。「かつては卸し専門でしたが、今は店頭やインターネットでの販売も行っています」。そう話しながら、代表の田中昭則さん・紀美子さん夫妻が店内を案内してくれました。3階建てのショールームに所せましと並べられているのは、200点を超える

多彩な鏡台の数々。訪れる人の多くが感嘆の声を上げるといいます。店内を見渡すと、LED照明付き、鏡台と姿見を兼ねたもの、収納スペースが充実しているもの、ライティングデスクにもなるもの



#### TOP VOICE

鏡台のことなら、どんなことでもお気軽にご相談ください。鏡のタイプ、椅子のタイプ、照明の有無、色合いやデザイン、そしてご予算など、じっくりお話を伺いながら、お気に入りの鏡台を選ぶお手伝いをさせていただきます。

など、じつに多種多様です。価格も、売れ筋の10~15万円を中心に3~30万円と幅広く用意されています。「なかでも人気なのは、アンティーク調の三面鏡ですね。ほかの家具はシンプルでも、鏡台だけはエレガントなものを、という方が多いんですよ」。お客さまは、婚礼道具として購入されるばかりではありません。「ご年輩の方の買い替えも結構多いんですよ。鏡台を新調すると『年齢を忘れられる』『お化粧品に気合いが入る』などとおっしゃいます」。年間の出荷台数が500台を超える中、納品に際してとくに気をつけているのが検品で、「小さな傷ひとつないよう、鏡の裏まで調べています」という念の入れようです。家具の中でも、特別な思いを込めて選ばれる鏡台。田中鏡台店なら、きっとお気に入りの一台が見つかります。



“良いものをより安く”をモットーに  
ものづくりの心を受け継ぐ。————— 有限会社 田一家具製作所



有限会社 田一家具製作所  
所在地/〒831-0012  
福岡県大川市大字上白垣160  
代表者/田中 速一  
TEL0944-86-3391  
FAX0944-88-2843  
[E-mail] tamoto.f@snow.ocn.ne.jp  
創業/昭和20年  
設立/昭和58年6月  
資本金/ 2,000万円  
従業員/ 5名  
営業時間/ 8:00~17:00  
定休日/土・日、祝日

家具製作に関しては70年近い歴史をもつ  
田一(たもと)家具製作所。先代の田中木工  
所を現社長が引き継ぐと同時に社名変更し  
ました。

もともと婚礼家具の和ダンス製作をメイン  
に業容を拡大してきましたが、現在は収納家  
具を中心にハイチェストやローチェストを  
1ヶ月200本程度製作。表面材はベトナム  
から輸入しています。

主要な取引先は北海道から沖縄まで日本全  
国の家具小売店です。また、チェストまわり

の小物を中国の青島から輸入して販売する  
ほか、大川市内の家具メーカーからの依頼  
で別注家具や医療家具の製作を手掛けて  
います。取引先との信頼関係は厚く、展示会  
に出展しなくてもバイヤーが積極的に足を  
運んでくれるのだとか。

同社では家具製作業に加え、今後の新たな  
事業の柱の構築を計画しています。



#### TOP VOICE

先代からの“良いものをより安く”というモットーを受け継ぎ、ものづくりに取組んでいます。何なりとお気軽に相談ください。





#### TOP VOICE

ほぞ組を担当するのは、建具時代から40年以上のキャリアを誇るベテラン職人です。全てにおいて心掛けているのは、クレームのない商品づくり。できる限りお客さまの要望に応えながら、機能と感性の調和のとれた商品をつくってまいります。

ほぞ組の扉に、建具職人の技が光る。

単品でもセットでも、組み合わせ自在。—— 株式会社 長



#### 株式会社 長

所在地 / 〒831-0042

福岡県大川市大字九網157-1

代表者 / 長 慎治

TEL0944-87-7378

FAX0944-88-1505

[URL] <http://www.cho-f.com>

[E-mail] HPのメールフォームから送信ください

創業 / 1951年

設立 / 1963年 6月

資本金 / 1,000万円

従業員 / 27名

営業時間 / 8:00~18:00

定休日 / 日・祝・土(不定休)

1951(昭和26)年に建具の製造を始め、1972(昭和47)年から家具の製造に着手。現在は、ダイニングボード・テレビボード・リビングボードを中心に製造し、小売店や通信販売会社に提供しています。

ショールームに並ぶ製品は、壁一面をフルに使う大規模なものばかり。しかし、それらは細かなパーツに分かれていて、部屋のサイズに合わせて自由に選び、組み合わせられます。お客さまの家に合わせたオーダー家具をつくることも可能です。素材は、無垢材や天然木突板からシート貼りまで、デザインもモダンなものからデコラティブなものまで、幅広いスタイルの家具を提案しています。

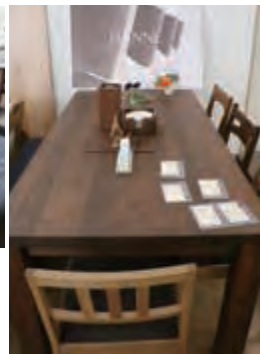
そして、長でつくられる家具の一番の特徴



は、扉枠をほぞ組で仕上げていること。ほぞ組というのは、一方の材に穴を開け、もう一方の材に突起をつくり、がちっと接合する建具の伝統技術です。「うちは、もともと建具屋ですから。ほぞ組は建具職人にしかできない特殊な技術なので、一般的な家具にはあまり使われていないと思いますが、とにかく強度が違います」と、長社長はこだわりを見せます。さらに、引き出しの底板にダボで補強を入れるなど、見えないところにも細かな配慮がなされています。

全ての製品を、自社工場で製造・組み立て・梱包まで行っているから、品質の確かさにも自信があります。一級建築士とインテリアコーディネーターの資格を持つ長社長ならではの視線で、これからも日本の暮らしに調和した家具を提供し続けます。





素材・道具・技術にこだわり

日本品質の家具を作り続けます。——株式会社 辻製作所



ショールーム



### 株式会社 辻製作所

■ショールーム 所在地/〒831-0005

福岡県大川市大字向島1671-1

TEL0944-86-2938

※ショールームは事前予約制です。

■営業部、道海島工場 所在地/〒831-0007

福岡県大川市大字道海島135-1

TEL0944-86-2938 FAX0944-86-2995

代表者/辻 英二

[URL] <http://www.tsuji-ss.com/>

[E-mail] [tsuji.ss@nifty.com](mailto:tsuji.ss@nifty.com)

創業/1928年

資本金/1,500万円

従業員/20名

営業時間/8:00 ~ 17:00

定休日/土曜日、日曜日



辻製作所は桐ダンスの製造から始まり、近代的な和ダンス、洋服ダンスの製造へ移行。平成4年からテーブルと椅子を本格的に生産するようになりました。取引の70%以上が関東圏だそうです。

同一工場内で、材木の木取りから塗装まで一貫生産をしているので色々なご要望に細



やかに対応できます。まさに国内工場ならではのクオリティをお届けしています。

家具メーカーは衰退の一途をたどるなか、様々なメーカーが海外に拠点を移す中、辻製作所がこだわり続けているのが「日本品質」。その品質の証としてダイニングテーブルと椅子の耐久テストは10,000回も繰り返されるそうです。また、長年をかけて培った技術に加え、海外まで赴いて時代性にあったデザインの研鑽も続けています。

信頼できる日本ブランド「日本家具」。辻製作所は新しい日本品質を作り続けているのです。

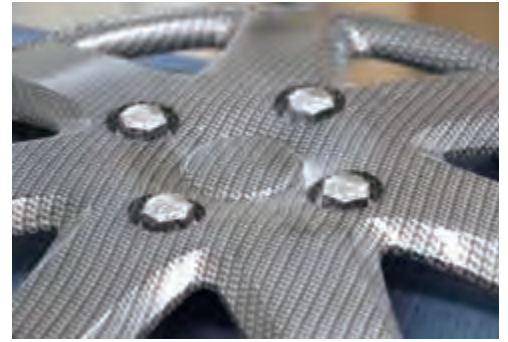


営業部、道海島工場

### TOP VOICE

椅子は生活必需品です。日本の生活スタイルからすると高齢者にとって椅子のある暮らしがこれからますます重要になっていきます。だから、品質の高い、日本人の生活に合った椅子がどんどん必要になってくるのです。毎年デンマークなど北欧に勉強に向かっています。椅子の国でデザインを学び日本に合った椅子を作る。とても難しい事ですがオンリー1が提案できます。大量生産、大量消費の時代において、「長年安心して使えるあなただけ家具」そんな当たりまえをこれからも大切に育てていきます。





段取りよく緻密に行うことで、  
速さとクオリティを提供する。—————テクニカル堤株式会社



テクニカル堤株式会社  
所在地/〒831-0032  
福岡県大川市大字北古賀102  
代表者/堤 徳征  
TEL・FAX0944-32-8766  
[E-mail]hariya@marble.ocn.ne.jp  
創立/平成22年2月  
設立/平成27年  
資本金/500万円  
従業員/6名  
営業時間/9:00~18:00  
定休日/日祝日



真空貼り専門で、その仕事の確かさから紹介の輪が広がり、大川でも多くの家具屋さんへ素材を納めています。テクニカル堤の強味はと尋ねると、間髪入れずに「速さとクオリティ」と答えが返ってきます。技術面の向上を常に目指しているようで、「良い品がお客様を連れてくる」が持論だそうです。外出することの多い堤社長ですが、段取りよく、緻密に仕事を進めるこ



**TOP VOICE**  
私は外に出る社長を心がけています。車内での仕事も大切ですが、積極的に外に出ることで様々な情報が入ってきます。新しい情報を取り入れることこそが会社の進化に繋がっています。



とで、職人さんがスムーズに仕事ができるように環境づくりを行なっているそうです。その品質の高さから、高級車ディーラーのショールームの壁面素材についても受注しており、国内すべてにテクニカル堤で造られた素材が広がっています。しかし、ショールームの用に大きな案件となるとテクニカル堤一社では対応できません。「自社だけで完結できないような案件でも、大川であれば必ずどこかでやれます」と堤社長は語ります。こうした大川ならではの結びつきが信頼となり、次の仕事へと繋がっているそうです。テクニカル堤では、「水圧転写」という新技術を現在試行中です。水圧転写とは、大川ではここだけの特殊技術で、2次元局面だけでなく、3次元局面にデザインをシワなく加飾する製法です。今まで不可能だった形状のものにまで美しい木目などを施すことができるようになりました。



カスタマイゼーションとマネージメントを活用し、  
創造し続ける企業体で在り続けます。——手作り家具工房 日本の匠(株)



手作り家具工房 日本の匠(株)

所在地/〒831-0026

福岡県大川市三丸633-2

代表者/森田 英友

TEL0944-87-7355

FAX0944-88-9244

[URL]http://nihonnotakumi.co.jp/

[E-mail]info@nihonnotakumi.co.jp

設立/平成19年3月13日

資本金/300万円

従業員/14名

営業時間/10:00~17:00

定休日/土日・祝日



カスタマイゼーションとは、低コストの大量生産プロセスと柔軟なパーソナライゼーションを組み合わせたシステムのことで、機能性を重視しながら多様性をもった企業が「手作り家具工房 日本の匠」です。現在の住宅事情の最大の悩みは、自分のライフスタイルに合った、お部屋にぴったりのサイズの家具が見つからないこと。もちろん予算をいくらでも使うことができれば別ですが、現実にはそうはいきません。多くの人が既成の家具で妥協しているところを、この会社の家具職人は、どんな要望にも応えてくれます。

例えば、収納扉をガラス戸にする、あるいはガラス戸を観音開きの木の扉に変える、又はコレクションケースをミラーに変え、照



明も入れる等、既成の商品をベースにお客様だけの、お客様の住まいにぴったりの家具をリーズナブルに製作してくれます。これは産地大川だけでしかできないことだと森田社長。

お客様のニーズにITによるビッグデータを掛け合わせることで、今までになかった新しいコンセプトを確立。新しいコンセプトと産地大川の強み、匠の職人の技が合わさることで、家具作りに新たな革命を持たらし続けたいと楽しみに語ってくれました。



#### TOP VOICE

職人さん達は、全員職歴50年以上のベテランばかりです。そんな家具職人達と共に仕事を出来ることは、私にとってはかけがえのない喜びです。常に職人さん達と細かくコミュニケーションをとりながら、お客様の立場に立った商品を納めさせて頂いております。



人を活かす企業づくりで  
新しい時代に合った

家具メーカーを目指す。————— 土井インテリア工業株式会社



土井インテリア工業株式会社

所在地/〒830-0226

福岡県久留米市城島町西青木660

代表取締役/土井 真弥

TEL0942-62-4125

FAX0942-62-4126

[URL]http://doi-interior.co.jp/

[E-mail]n-moto@doi-interior.co.jp

創業/昭和50年

資本金/ 1,900万円

従業員/ 31名

営業時間/ 9:00 ~ 18:00

定休日/第2・第4土曜日、日祝日



土井インテリア工業では、大きいものから小さいものまで、リーズナブルな価格で箱もの家具を製造しています。海外からの輸入品が国内市場に広く出回るようになってからも、国内生産にこだわり、質の高い商品作りに取り組んでいます。

生産現場では、自動車メーカーで生産技術の仕事に携わっていた現社長が2012年頃に帰ってきて、大きく変わりつつあります。それまでは工場の片隅で何年も使われず埃をかぶった材料や機械が、狭い作業スペースを占領し、作業の悪循環を繰り返し



ていました。しかし、2017年頃から5Sを中心とした改善活動に全社員で取り組むようになり、材料を運搬する無駄や探す無駄が省け、生産効率が飛躍的に向上したそうです。また、品質面に関しても日々寄せられるお客様からの要望に真摯に耳を傾け、社員全員で話し合い改善に取り組んでいるそうです。

こうした地道な活動を続けることで、「リーズナブルだけど他とは違う商品づくりができる家具メーカー」という評価が生まれています。



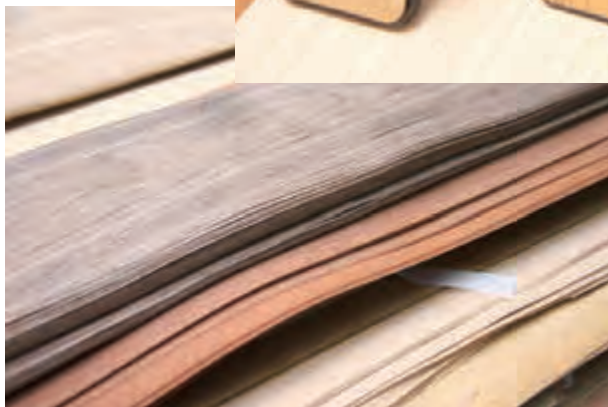
#### TOP VOICE

自動車の製造現場からすれば随分違いがありました。しかし家具づくりの現場にもいままでのやり方があります。だから良いところは取り入れ、良いところは残す。それも一人一人の気づきのなかで解決していけるようにしました。だから、機械の導入にしても人を減らすためではなく人を活かすために行っています。月に1回は講習会を持ち、全員が会社を理解して現場の人が自立して仕事に取り組める企業風土を作っています。おかげで生産性が15%以上アップしています。これからも会社の総合力で信用力の高い会社を築き上げていきます。



### TOP VOICE

自然が何百年もかけて育てた木は、ひとつひとつ表情が違います。私たちは突板で、天然木の手ざわりや色味、風合いをご提案します。お気軽にお問い合わせください。



確かな技をベースに独自商品を次々に開発。

突板の無限の可能性を広げる。——東洋突板工芸 株式会社



### 東洋突板工芸 株式会社

所在地/〒831-0005

福岡県大川市大字向島960-1

代表者/大関 一宏

TEL0944-87-1567

FAX0944-87-1227

[URL] <http://www.toyotsukiita.jp/>

[E-mail] [info@toyotsukiita.jp](mailto:info@toyotsukiita.jp)

創業/昭和35年

資本金/ 1,000万円

営業時間/ 8:00~17:00

定休日/日曜、祝祭日



創業以来、突板を使った化粧合板分野に特化した事業展開を行ってきた東洋突板工芸。1997年に先代から引き継いだのが大関一宏社長です。取扱う突板の種類は約80種。取引先は家具製造業者や建具屋、内装業者、ベッドメーカーなどで、家具をはじめ住宅のドア・内装などに使用。

一部高級な突板は、高級ホテルの壁などにも使われ、同社の突板は世界的なコーヒーチェーン、スターバックスや高級ブランド、ルイ・ヴィトン、エルメスなどの店舗内装材として使用されています。

同社では突板仕上げの化粧合板製造を主力事業としつつ、独自商品を積極的に開発。試行錯誤の末に開発したのが縫製加工可能な「TOYO WOOD」です。TOYO WOODは天然木の風合いや香りはそのままに防水性にも優れ、名刺入れや鞆、携帯電話用ジャケットなど、多彩な商品が誕生しています。また、西陣織の手法で突板をシート状にした「木織TOYO WOOD」を開発し、ものづくり日本大賞・経済産業大臣賞を受賞するなど、旺盛なチャレンジ精神で突板の可能性を広げています。





## 加工で困った時はと一目置かれるNCルーターを使った 精密&特殊な部材加工。——— 有限会社 徳永NC



### 有限会社 徳永NC

所在地 / 〒830-0417

福岡県三潴郡大木町上八院92

代表者 / 徳永 征士

TEL0944-32-1685

FAX0944-32-1277

[E-mail] tnc-@mx22.tiki.ne.jp

創業 / 昭和50年

設立 / 昭和50年

資本金 / 1,000万円

従業員 / 7名

営業時間 / 8:00 ~ 17:00

定休日 / 日曜日

徳永NCにおじゃまして最初に目に飛び込んでくるのが木の板を組み合わせてつくった、サッカーボールです。木の板と言えば平面。それなのに32枚の板を組み合わせてきれいな球形のボールがつくられています。この木材に美しくて精密な曲面を与える加工が徳永NCが得意とする部材加工です。この加工には「NCルーター」という機械が使われています。木材加工には欠かせない工作機の一つで、複数の刃物をコンピューターで制御し、複雑で精密な加工を短時間に施すことができる優れたもの。しかしこの機械があれば誰もが精密な加工ができるわけではありません。その操作には、木材の特性、木材に適した刃物と回転数の設定、プロ



### TOP VOICE

近年は、県外からの注文が圧倒的に多くなってきました。NCルーターの加工は、刃物と機械の動きをいかにうまく組み合わせるかということが、一番難しいポイントです。今後も私たちの強みをどんどん生かし、新しい加工技術も積極的に取り入れていきます。



グラミングなど高度な知識が求められるのです。

徳永NCに在籍する7名の職人は、いずれも職人歴20～30年クラスのベテラン揃い。創業以来40年以上に渡って、特殊加工の技術力を磨き上げてきた方ばかりです。様々なメーカーからも「加工で困った時は徳永さん」と一目置かれている存在だとか。

強度や加工角度の難しい木製便座や風力発電用の羽根、クラシックホーンやスピーカーのフレーム等の特殊な製品など家具以外の部材加工も多く手がけています。最近では不燃材の加工技術なども取り入れており活躍のフィールドがますます広がっています。



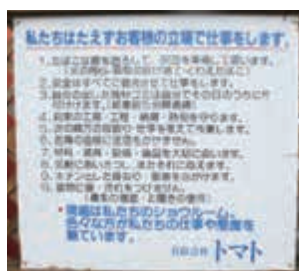
原木を買い付けて、突板や化粧合板に。  
 一方では、アジア各国に国産丸太の輸出も。

— 有限会社 トマト



**有限会社 トマト**  
 所在地／〒831-0005  
 福岡県大川市大字向島1766番地  
 代表者／池末 和海  
 TEL0944-86-5488  
 FAX0944-86-5926  
 [URL] <http://okawa-tomato.com/>  
 [E-mail] HPのメールフォームから送信ください  
 創業／昭和59年11月  
 設立／平成9年10月22日  
 資本金／1,000万円  
 従業員／6名  
 営業時間／8:00～17:00  
 定休日／日祝日、第2土曜

国内外の産地から  
 買い付けた原木で  
 突板や化粧合板を  
 製造し、突板化粧  
 合板メーカーをは  
 じめ、家具や建具  
 のメーカーに販売  
 しているトマト。「種類



も在庫数も豊富で、何でも早くそろうのが  
 当社の強み。少数精鋭で頑張っていますから、  
 ここ数年は右肩上がりです」と力強く語る  
 のは、大川化粧合板工業協同組合の理事  
 長も務める池末社長。後継ぎの健太郎さん  
 も原木の買い付けに取り組み始めたところ  
 で、その成果は「うちは後継者が頑張ってい

ますから」という池末社長の言葉にも表れて  
 います。

10年ほど前からは、九州各地で買い付け  
 たスギやヒノキなどの丸太を、中国を中心と  
 したアジア各国に輸出する事業にも力を入  
 れています。「注文はあります。いかに素早く  
 商品を用意できるが今後の課題ですね」と、  
 池末社長は言います。



**TOP VOICE**

家族中心にやっているアットホームな雰囲気  
 の事務所、「誠心誠意」をモットーとしていま  
 す。どんな部材でも、どんなに少量でも、お  
 気軽にご用命ください。ご希望の商品は、  
 倉庫になければ何とかして探し出し、責任  
 を持ってお届けします。

工場では、突板のスライスや化粧合板の貼  
 り加工をはじめ、木材の表面に凹凸をつけて  
 木目の美しさを際立たせる浮造り加工(パ  
 レン加工)や曲面浮造り加工(サンドブラ  
 スト加工)も行っています。開発にも意欲  
 的な池末社長は、近く、木材真空加圧含  
 浸装置の試作機を導入する予定だとか。「  
 木材の不燃化や染色などに使える機械  
 です。多くの同業者に利用してもらい、  
 大川の役に立てばと願っています」。

大川の家具・建具業界の将来を見据え  
 つつ、池末社長の挑戦は続きます。





お客様とのコミュニケーションを大切に。  
「高さ」「幅」「奥行き」にこだわった商品開発。

有限会社豊田木工



有限会社 豊田木工

所在地/〒832-0087

福岡県柳川市七ツ家1095

TEL0944-72-1851

FAX0944-73-1850

代表者/豊田 光男

[URL]http://www.kofuku-no-kaguten.com/

[E-mail]m.toyoda@mocha.ocn.ne.jp

創業/昭和37年

設立/昭和62年

資本金/500万円

従業員/7名

営業時間/8:00~17:00

定休日/日・祝祭日、第2・4土曜日

高さの低い食器棚や薄型サイドボードの製作を得意とする豊田木工。家具量販店や小売店が主な取引先ですが、最近は個人のお客様からの注文も増えています。10年ほど前からお客様のオーダーを受けて、食器棚やキャビネットの製作を始めました。「近場であれば私がおお客様のところへ納品に伺います。家具好きなお客様から新商品のヒントを頂くことも多いですよ」と豊田社長。お客様の要望に可能な限り応えるのが同社のスタンス。ひとつの商品でも色、サイズなどの違いで36種類ものバリエーションがあります。これまでには、置き場所を選ばない奥行き30cmのキャビネットや奥行き35cmのテレビボードなど、従来の規格にとられない商品を開発してきました。

手間を惜しまず、お客様の立場にたった製品を丁寧に作り続ける。そんな、ものづくりに対する真摯な姿勢が、ひとつひとつの製品からうかがえます。



#### TOP VOICE

当社の製品を使ったお客様が幸福になれるような家具を作っていきたいと思っています。セミオーダーにも対応いたします。お気軽にお問い合わせください。

